

公益社団法人インテリア産業協会 令和元年度定時社員総会を開催

当協会は、令和元年6月17日(月)に京王プラザホテル(東京都新宿区)にて令和元年度定時社員総会を開催し、平成30年度事業報告・収支決算が承認されるとともに、以下を基本方針とする令和元年度の事業計画・収支予算のほかに、定款の一部変更、理事の辞任に伴う補欠選任などの5つの議案についても審議され承認可決されました。

(基本方針)

住宅関連につきましては、今後も新築着工件数の減少が予想される中、従来型のビジネスモデルは、その存続が懸念され始めています。一方で、住宅リフォーム、ホテル、オフィス、商業施設、高齢者向け事業等、従来までの周辺のマーケットは大きく拡大傾向にあり、今後IC/KS有資格者の活躍のステージとして期待されるところです。これらのフィールドに数多くの資格者が進出する為には、従来のインテリアの知識のみならず、新領域における高い専門性や幅広い知識、ビジネススキルが要求されてくると思われます。

そのような状況から、今年度も公益社団法人として健全かつ安定的な運営を継続しつつ、以下の重点方針のもと、ICやKSの育成やインテリアの普及啓発活動等を通じ、IC・KS資格の有益性を訴求し、資格者の増加と活用の推進を図り、一般生活者の豊かな住生活の実現に向けて活動・貢献します。

(1) IC・KS有資格者等の能力向上・育成関係

・時代に求められる役割をはたせる資格者等の育成に努め、インテリアの普及に寄与できる人材育成のために、各種勉強会・セミナー等の開催、若い世代に向けた取り組みを推進します。

(2) インテリア普及啓発関係

・一般生活者を対象としたイベントを積極的に開催し、その中でも特に、若い世代に向けたインテリア普及活動等を継続実施します。

(3) 情報・広報活動

・資格者管理システム等の見直しの継続と、資格の更なる認知向上や利用者のユーザビリティ向上のため、協会ウェブページの更なる改善、新たなパブリシティへの取り組み等を推進します。

当協会は、関係有識者のご協力を得つつ、会員企業・団体・関連団体、インテリアコーディネーター(IC)・キッチンスペシャリスト(KS)有資格者とともに、国民の住生活の向上を目指すことにより、公益社団法人として一層の社会的役割を果たして参ります。

以上